

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2003 年 11 月 13 日 (13.11.2003)

PCT

(10) 国際公開番号  
WO 03/092888 A1

- (51) 国際特許分類: B01J 23/63, C01B 3/40 区長松311-2 Hyogo (JP). 奥野 政昭 (OKUNO, Masaaki) [JP/JP]; 〒671-1112 兵庫県 姫路市 広畑区 北野町 1-48-4-305 Hyogo (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP03/05421
- (22) 国際出願日: 2003 年 4 月 28 日 (28.04.2003) (74) 代理人: 小谷 悦司, 外 (KOTANI, Etsuji et al.); 〒530-0005 大阪府 大阪市北区 中之島2丁目2番2号 ニチメンビル2階 Osaka (JP).
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語 (81) 指定国 (国内): AU, CA, CN, KR, US.
- (30) 優先権データ: 特願2002-129121 2002 年 4 月 30 日 (30.04.2002) JP (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社日本触媒 (NIPPON SHOKUBAI CO., LTD.) [JP/JP]; 〒541-0043 大阪府 大阪市中央区 高麗橋4丁目1番1号 Osaka (JP).
- 添付公開書類:  
— 国際調査報告書
- (72) 発明者; および  
(75) 発明者/出願人 (米国についてののみ): 大坂 重美 (OSAKA, Shigemi) [JP/JP]; 〒671-1144 兵庫県 姫路市 大津
- 2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: CATALYST FOR PARTIAL OXIDATION OF HYDROCARBON, PROCESS FOR PRODUCING THE SAME, PROCESS FOR PRODUCING HYDROGEN-CONTAINING GAS WITH THE USE OF THE CATALYST AND METHOD OF USING HYDROGEN-CONTAINING GAS PRODUCED WITH THE USE OF THE CATALYST

(54) 発明の名称: 炭化水素の部分酸化用触媒及び該触媒の製造方法、並びに該触媒を用いた水素含有ガスの製造方法、及び該触媒によって製造された水素含有ガスの使用方法

(57) Abstract: A catalyst for partial oxidation of hydrocarbons, comprising a monolith support carrying a catalyst component, the catalyst component comprising a heat-resisting inorganic oxide carrying an element of platinum group (a) and a heat-resisting inorganic oxide (b).

(57) 要約: 本発明の炭化水素の部分酸化用触媒は、触媒成分を担持させたモノリス担体であって、該触媒成分は白金族元素を担持させた耐熱性無機酸化物 (a) と、耐熱性無機酸化物 (b) を含むことに要旨を有する。

WO 03/092888 A1